

令和5年1月31日発行（不定期発行）

ましこ未来大学 (MFC)

ニュースレター



地元高校において地域づくりの担い手育成と活力ある地域社会の形成・継続を目指して実施してきました『ましこ未来大学』が、12月10日に閉講しました。県立益子芳星高校生を受講対象者として昨年4月に開講し、約半年間実施したこの事業は、第3期ましこ未来計画の基礎目標の一つである『社会的に自立した人を育てる』を達成するための具体的行動として位置付けられています。

当日は閉講式に先立ち、『第26回生涯学習振興大会（町民のつどい）・花フェスタ』の中で、高校生が考えた、高校生だからできる町の課題解決策や活性化案などを7つのアクションプランにまとめ、発表を行ないました。また、ワークショップや試食会を開催するなど、プラン作成のみならずアクションの実践へと移したのもありました。

発表後は、学長である広田町長から県立益子芳星高校2年1組、38名に修了証書が授与され、高校生版町民学士に認定されました。

なお、この事業にあたっては、ましこ町民大学卒業生の方々に未来大学サポーターとしてご活躍いただき、事業運営にご尽力いただきました。

12月10日（土）閉講式



ましこ未来大学アクションプラン

班	アクションプラン名	プランの概要
1	みんな集まれ ましコココハウス!!	イベント（クリスマスリース作り）を実施することでましコココを子供たちに知ってもらう
2	Café stella☆	益子町に建設予定の図書館に高校生が気軽に利用できるカフェを作る
3	今と未来の益子を守る	近年増加傾向にある自然災害に備え、マンホールトイレなどの防災設備を道の駅に設置する
4	子供が喜ぶことができる道の駅	道の駅に子供たちが遊べる遊具、パラソル、ドックランを設置し子ども連れのお客を増やす
5	陶器市をより楽しくするために	雨の日でも楽しく買い物ができるよう傘やカップの貸し出しを行うほか、ゴミ集めをしながらガイドを行う
6	夏の暑さ襲来～それに打ち勝つには～	ましコココハウスに益子の木を使って日よけ用の屋根や夏用ミストを設置する
7	地域の材料でタルトを作る	地元の食材（イチゴ、リンゴ、サツマイモ）でタルトを作り、道の駅で販売する

修了証書授与風景 



 アクションプラン発表風景



 タルトの試食会風景



 クリスマスリース作り
ワークショップ風景